

保育課程

－保育所保育指針(平成30年度告示)『保育所保育指針解説書(厚生労働省)』より－

長 栄 保 育 園

保育理念 (事業運営方針)		子ども一人一人を大切に、保護者や地域から信頼され、愛される保育園を目指す					
保育方針		友達を大切に、自分の思いをことばやからだで表現できる子		保育目標		◎心身ともに健康な子ども ◎意欲をもつ子ども ◎やさしい心情や感動する心をもつ子ども ◎自分で考えて行動できる子ども	
☆発達過程とクラスの相関性 6年年齢別(0.1歳児合同の6部屋)に園生活を送るが、保育指針の8つの発達段階を前提に年間指導計画が成されている。 また、子ども一人一人の成長段階を踏まえ、養護と教育が一体となり保育は展開される。		☆基本的社会的責任 児童福祉施設として子育て家庭や地域に対し、保育園の役割を確実に果たす・人権尊重(児童福祉法)・保育の説明責任(おたより・ホームページ)・個人情報保護(情報セキュリティポリシー)・苦情処理解決(第三者委員設置)		☆地域の実態に対応した事業 豊橋南部の住宅地の中にあり、幼稚園、保育園過密地域である。少子化、核家族化により育児の伝承機能や地域総合扶助力が低下しつつある。地域のニーズにより、クラスに余裕がある場合には一時保育を行っている。また、園庭開放を通じて地域の子育て支援センターとしても機能している。		☆保育時間 平常保育:8時15分～4時(土曜日は12時30分まで) 延長保育:7時40分～6時20分(土曜日は1時40分まで) ☆主な行事 入園式・誕生会・花祭り・すもう大会・七夕会・夏祭り・お泊まり保育・運動会・親子遠足・なかよし音楽会・もちつき大会・クリスマス会・豆まき・作品展・保育参観・ひな祭り会・お別れ遠足・卒園式	
子どもの 保育目標	0歳児	生理的欲求を満たし生活リズムを整える。	2歳児	身近な人や物に関心を広げる。	4歳児	保育者や友だちと一緒に遊びながら、つながりを広げ集団としての行動ができるようになる。	
	1歳児	安心できる保育者との関係の下で自分でしようとする気持ちが芽生える。	3歳児	保育者や友達と遊ぶ中で自分のしたい事、言いたい事を言葉や行動で表現する。	5歳児	生活や遊びの中で、一つの目標に向かい力を合わせて活動し達成感や充実感をみんなで味わう。	
保育の内容							
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
養護	生命の保持	○人への基本的信頼感が芽生える ○一人一人の生活リズムが整うよう配慮する	○特定の保育士との信頼関係が更に深まり愛着関係が育まれるように接する	○生活や遊びの中で自我が育つような関わりをもつ ○気候に応じて体調管理をする	○基本的な生活習慣を身につけられるように援助する ○運動機能がたかまるようにする	○自ら体調の変化に気づく ○運動量が増し活発に活動できるように配慮する	○健康に関心をもち、生活に必要な習慣を身につけられるようにする
	情緒の安定	○発達過程などを的確に把握し応答的なふれあいや言葉がけを行う	○スキンシップにより、保育士との関わり心地よさや安心感を得るように接する	○子どもの気持ちを受容し共感しながら継続的な信頼関係を築いていく	○主体的な活動を促す環境を構成し探索意欲が高められるように見守る	○多様な経験を通し自己肯定感を育み、自信や保育士への信頼を獲得できるようにする	○生活リズムに応じた活動内容の調和を図り休息がとれるようにする
教育	健康	○清潔になる事の心地よさを感じる	○身の回りの簡単な事を自分でしようとする気持ちが芽生える	○生活の中で援助してもらいながら自分でできた事に喜びを感じる	○身の回りを清潔にし生活に必要な活動を自分でしようとする	○自分の身体に関心をもち、異常を感じたら自分から保育士等に知らせる	○室内外の危険な物や場所・危険な行動を知り気をつけて活動をする
	人間関係	○特定の保育士との関わりにより信頼関係が生まれる	○保育士や友だちに感心を持ち真似をしたりして自ら関わろうとする	○生活や遊びの中で順番を待つなどの決まりがあることを知る	○友だちと簡単なルールのある遊びをする中でルールを守れる	○友だちと共同で使う物を使い楽しく遊ぶ経験をしたり、大切に扱うことを知る	○遊びや行事を通して友だちを応援したり力を合わせる事の大切さを知る
	環境	○安心できる人的及び物的環境の下で感覚の働きを豊かにする	○好きな玩具や遊具に興味を持って関わり様々な遊びを楽しむ	○自然と触れ合う中で好奇心や探求心が生まれてくる	○身近な動植物に親しみをもち世話をすることで生命の尊さに気づく	○身近な物や遊具に興味を持って関わり、考えたり試したりして工夫して遊ぶ	○生活や遊びの中で簡単な標識や文字などに感心を持つ
	言葉	○語りかけられることにより声を出したり応えようとする	○話しかけややり取りの中で声や言葉で気持ちを表そうとする	○生活や遊びの中で簡単な言葉でのやり取りを楽しむ	○友だちの話を聞いたり保育士に質問をしたり、興味を持った言葉によるイメージを楽しむ	○保育士や友だちとの会話を楽しみ相手に伝えるように話す工夫をする	○人の話を聞いたり身近な文字に触れたりして言葉への興味を広げる
食育	食を営む力の基礎	○土や水等の素材に触れ全身で感触を楽しみ感性を育む	○保育士と一緒に歌ったり手遊びをしたりリズムに合わせて体を動かして遊ぶ	○保育士や友だちと遊ぶ中で自分なりのイメージを膨らませ楽しんで遊ぶ	○色々な素材や用具に親しみ友だちと工夫して遊ぶ	○音楽に親しみ友だちと歌ったり合奏したりして一つのものを作り上げる楽しさを味わう	○自分のイメージを動きや言葉などで表現したり演じて遊ぶ楽しさを味わう
		○食べることに興味を持つ	○食材に興味を持つ	○意欲的に食べるようになる	○食べることの楽しさを知る	○食べることにより全ての命の大切さを知る	○栄養のバランスに興味を持ちながら食事をする
健康支援	○健康状態、発育発達状態の定期的、継続的な把握 ○内科、歯科検診 ○異常が認められたときの適切な対応				研修計画	○豊橋保育協会の行う研修事業を中心に、事業研修に参加 ○研修報告会	
環境・衛生管理	○施設内外の設備、用具等の清潔及び消毒、安全管理及び自主点検 ○外部業者による点検及び噴霧 ○ぎょう虫検査、検便				特色ある保育	○すもう大会 ○年長児空手教室 ○年長児お泊まり保育	
安全対策 事故防止	○毎月の避難訓練(火災・地震・不審者対応) ○毎月の交通安全訓練				小学校との連携	○小学校の行事参加 ○保育園行事等の案内状の送付 ○保小連絡会議 ○保育要録の送付	
保護者・地域 への支援	○園庭開放 ○育児相談 ○育児講座の開催 ○実習生、職場体験の受け入れ				地域の行事への参加	○磯辺校区運動会 ○磯辺校区市民館作品展 ○南陽地区市民館作品展	